



〈雲と雲〉1986年

華麗なる木版画の世界

吹田文明展

2006年9月2日[土]-10月22日[日]

徳島県立近代美術館

木版画にかけた熱き日々一星と光のドラマ

開館時間：午前9時30分-午後5時

休館日：月曜日(9月18日・10月9日は開館)、9月19日[火]・10月10日[火]

主催：徳島県立近代美術館／徳島新聞社／四国放送

後援：NHK徳島放送局／エフエム徳島／徳島県文化協会

協力：株式会社サクラクレパス

観覧料：一般600[480]円／高・大生450[360]円／小・中生300[240]円

[]内は前売りおよび20名以上の団体料金。小・中・高生は土・日・祝日・秋休みは無料です。

高齢者(65歳以上)、障害者割引(半額)は、受付でお申し出下さい。

「木版画って、こんなに色鮮やかなんですね」、「紙のウラから光を照らしているように見えたよ」。吹田文明の作品は、多くの人が抱いている木版画のイメージ——墨一色のシンプルな絵柄といった先入観を、ハッとくつがえす楽しさに満ちています。

1926年徳島県阿南市に生まれた吹田文明は、はじめ小学校教師として出発し、戦後の先駆的な版画教育を切りひらきます。その一方、木版作家として国内外での評価を着実に高め、1967年サンパウロ・ビエンナーレでは版画部門最高賞を受賞。多摩美術大学に日本初の版画科を設置するなど、現代版画のリーダー的存在として活躍します。

現住地・世田谷美術館との協同企画による本展は、これまでにない規模で、作家の全貌にせまります。ダイナミックな色彩と透明感が織りなす絵画世界は、悠久の光のドラマへと私たちを誘うことでしょう。それは、戦後木版画のフロンティアを駆けてきた、人間・吹田文明のドラマをたどる感動的な旅とも言えるものに違いありません。そして、いま作家はさらなる光を求め、新たな展開へ向かっているように思われます。

初期の熱気あふれる版画の実験作、珍しい版木、戦後図工科の貴重な資料——実にすてきな版画指導本や映画の受賞作もまじえ、現代版画と美術教育へ情熱を注いできたその半世紀を、しっかり見せたいと考えます。

●展示コーナー

- I ビッグバン 創世
- II 小学校の図工科教材研究からの出発
- III 機械と人間
- IV 新しい表現の幕開け ラワン・メゾチント法の誕生
- V サンパウロ・ビエンナーレ受賞作品を中心に
- VI 制作の現場から
- VII 光の彼方へ

●出品内容

作品212点 代表作の版木や道具類
『たのしい版画』1～6ねんせい
「版画をつくろう」(受賞映画)の上映

●展覧会カタログ

B5判変形、184頁、2,000円
全作品オールカラー、上製本ハードカバー

●前売り券販売所

(開催日の前日まで販売しています) 文化の森ミュージアム
ショップ／徳島新聞社／徳島県
職員生活協同組合／小山助学館
本店／紀伊國屋書店徳島店

イベント

作家によるトーク 9月3日[日] 吹田文明(出品作家) 午後2時-3時 展示室3 要観覧券。

展示解説 9月18日[月・祝]、10月9日[月・祝] 竹内利夫(主任学芸員) 午後2時-3時 展示室3 要観覧券。

このほか「徳島版画」連携ワークショップー「吹田版画を体験しよう」、「15分アトリエ」などイベント多数!

徳島県立近代美術館

770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

phone:088-668-1088

<http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/>

華麗なる木版画の世界 吹田文明展

2006年9月2日[土]-10月22日[日]
徳島県立近代美術館

連携の試み：本展では新たな試みとして、地元の美術グループ「徳島版画」と協働して、たくさんの方々に版画との出会いを体験してもらえよう、イベントを連続開催します。作る楽しさ・見る楽しさを、共有したい願いを込めてのチャレンジです。吹田文明さんもまた、小学校～大学教員時代を通じて、版と出会うことで拓がるもの作りの喜びと、従来になかったような版画を切り拓くフロンティア精神を、身をもって発信してきました。「徳島版画」の顧問として、若々しい活動にエールを送っておられます。

「徳島版画」連携ワークショップ

9月10日[日]「吹田版画を体験しよう」

平木美鶴(徳島版画・徳島大学教授)

9月24日[日]「水性木版画の魅力」

近藤幸(徳島版画)

10月1日[日]「油性木版画の魅力」

鈴木明雄(徳島版画)

10月8日[日]「硬いものを写しとる 油性木版画」

伊藤紀子(徳島版画)

午後1時-4時 アトリエ2(3階)

参加無料/要申込 定員:各20人

*詳しくはお問い合わせ下さい。

10月21日[土]「15分アトリエ」

銅版画:武市勝(徳島版画・鳴門教育大学教授)

リトグラフ:長尾弘久(徳島版画)

紙版画:鎌田富則(徳島版画)

午後1時-4時 アトリエ2(3階)

参加無料/申込不要

「徳島版画」連携プログラム

「木口木版画って何?—誰でもできる木口木版画講座」

10月14日[土]・15日[日]「ワークショップ」

小林敬生(多摩美術大学教授)

14日:午後1時30分-5時 15日:午前10時-午後5時

アトリエ2(3階) 申込必要 定員:10人

*詳しくはお問い合わせ下さい。

10月14日[土]「木口木版画って何?」

レクチャー:午後1時30分(1時間程度)

講座室(3階) 申込不要

10月15日[日]「摺りを体験しよう」

午後1時30分-4時

アトリエ2(3階) 申込不要 定員:30人

*詳しくはお問い合わせ下さい。

この秋の徳島は、吹田文明展の開催にあわせて版画イベントが連続開催。なぜか? 地元で着実に版画の輪を広げる活動を展開しているグループ「徳島版画」とタイアップして実現したスペシャルな企画です。第4回を迎える徳島版画展をはじめ、メンバーの皆さんの個展も各所で行われます。さあ、あなたもぜひいに出かけましょう! 「版画って、難しいの?」、「習ってみようかな」、「体験講座をしてみたい!」、たくさんの催し・展覧会があります。ぜひお立ち寄り下さい。ぐっと絵の世界が広がりますよ。これであなたも版画通。どうぞお楽しみに!

徳島版画 week!

瀧川勝雄木版画展 10月8日～27日

ギャラリー喫茶グレイス 10時～18時

入場無料 土曜休廊 徳島市銀座19-2 088-654-3448

小林敬生木口木版画展 10月10日～16日

そごう徳島店5階 美術画廊 10時～19時(最終日17時)

入場無料 徳島市寺島本町西1-5 088-653-2111(代表)

鈴木良治リトグラフ展 10月12日～11月5日

阿波和紙伝統産業会館ギャラリー 9時～17時

入場無料 月曜休廊 吉野川市山川町川東136 0883-42-2772

吹田文明木版画展 10月17日～23日

そごう徳島店5階 美術画廊 10時～19時(最終日17時)

入場無料 徳島市寺島本町西1-5 088-653-2111(代表)

吉本由加利版画展 10月19日～22日

wake upギャラリー 11時～19時 徳島市東大工町 入場無料

第4回 徳島版画展 10月19日～22日

徳島県立近代美術館1階 ギャラリー 9時30分～17時

入場無料 徳島市八万町向寺山 088-668-1088

徳島版画小品展 10月19日～22日

M&Mギャラリー 10時～18時

入場無料 徳島市南新町1丁目12-2 088-655-3711

徳島版画の歩み

徳島版画は2003年11月、版画制作を通して交流を高め、普及に努めることを理念として結成されました。大学で版画を教える武市勝さん、平木美鶴さんらの呼び掛けで、地道に制作してきたベテランや中堅・若手、版画講座等の受講生から学生まで、幅広いメンバーが集まり、また吹田文明さんも顧問として暖かい支援を送っておられます。

現在、会員は50名余。毎年の徳島版画展を軸としながら、一般の来場者を対象としたアピール活動にも取り組んできました。精力的にメンバーも作品発表や個展に励み、切磋琢磨しています。来年10月の「第22回国民文化祭とくしま2007」に向けて、阿波和紙伝統産業会館と共同で応募した参加事業「和紙とアートの出会いをもとめて」が優秀事業に選ばれるなど、ますます元気な活動を展開していきます。

徳島版画 代表 武市勝 事務局 長尾弘久・平木美鶴

問い合わせ先 徳島大学総合科学部人間社会学科絵画表現研究室

tel・fax: 088-656-7167

徳島県立近代美術館

770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

phone:088-668-1088

http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/

版画
デ
あ
い
ま
し
よ
う
!